

記者資料提供（2024年4月15日）

（一財）神戸観光局 観光部 松本・松村・中辻

TEL:078-262-1916 FAX:078-230-0808 e-mail: kobe-door@kcva.or.jp



鉄道発展の歴史からたどる 150 年前の神戸

「神戸～大阪鉄道開業 150 周年特別プログラム」3 本を『神戸のとびら』で販売開始

一般財団法人神戸観光局は、西日本旅客鉄道株式会社が推進する「神戸～大阪鉄道開業 150 周年プロジェクト」と連携し、「神戸～大阪鉄道開業 150 周年特別プログラム」3 本を企画。内容は神戸駅の歴史をたどる観光ツアーで、着地型観光プログラムのプラットフォーム『神戸のとびら』公式サイトで本日より販売を開始します。

神戸駅～大阪駅間で鉄道が開業したのが 1874 年 5 月 11 日。当時の神戸駅は、世界でも有数の良港とされた神戸港との接続拠点として生まれ、鉄道関連の工場群や倉庫群、港湾設備なども備える一大施設でした。駅と街の発展の軌跡を、鉄道開業の歴史に造詣の深い案内人とともにたどります。

1. 「神戸～大阪鉄道開業 150 周年特別プログラム」概要

特別プログラム① 神戸駅と神戸のまちの遷変を鳥瞰図絵師・青山大介さんが解説

150 周年記念駅弁付き

案内は 150 年前の神戸駅の鳥瞰図（ちょうかんず）を制作した青山大介さん。3 代目にあたる現在の神戸駅舎の中央コンコースでかつての駅舎との構造を見比べたあとは、初代の神戸駅が広がっていたハーバーランドや、駅の敷地だった栄町～相生町を鳥瞰図で確認しながら散策。日本初の木造跨線橋（こせんきょう）とされた相生橋の痕跡も訪れます。青山さん作画の鳥瞰図で包装された 150 周年記念駅弁のお土産付き。

◇開催日：2024 年 5 月 18 日（土曜）※午前・午後 2 回開催

◇定員：各 20 名

◇価格：5,000 円



明治 7 年～9 年頃の神戸駅を再現した鳥瞰図（部分抜粋）
© AOYAMA Daisuke



青山大介さん

特別プログラム② 小代薫さんといく鉄道と神戸の歴史をひもとくまち歩き

～旅のはじまり まちのこれから～

神戸港の陸上貨物輸送を支えてきた貨物駅跡地のハーバーランド、明治・大正期に名をはせた総合商社「鈴木商店」創業地、神戸の金融の中心地だった栄町通りにある旧第一銀行神戸支店の外壁を利用した「みなと元町駅舎」一。これらを近代建築・都市史研究者の小代薫さんの案内でめぐります。ランチはレストラン「Sion」へ。同店は旧オリエンタルホテルの流れを汲んでおり、当時提供されていたレシピを忠実に再現した欧風カレーを提供しています。

◇開催日：2024 年 5 月 19 日（日曜）

◇定員：15 名

◇価格：6,000 円



旧神戸駅



小代薫さん

特別プログラム③ KobeINK 物語 神戸～大阪鉄道開業 150 周年記念カラー ～色彩で見る鉄道と駅 150 年の歴史～

神戸の街並みや歴史をインクの色に込めた「KobeINK 物語」。鉄道開業 150 周年を記念した新色が登場します。この誕生秘話を開発者であるナガサワ文具センター竹内直行さんから教えてもらい、その後、文豪たちがかつての神戸や鉄道を描いた名文を記念インクと万年筆でしたためます。集合場所の神戸駅から会場の神戸海洋博物館への道中は鳥瞰図絵師・青山大介さんによるミニ街歩きも。記念インクはお土産でもらえます。



ワークショップ風景



竹内直行さん

◇開催日：2024 年 5 月 26 日（日曜）

◇定員：16 名

◇価格：5,500 円

2. お申し込み方法

「神戸のとびら」公式サイト・各プログラムの予約フォームから、氏名、電話番号、参加人数等を入力の上、申し込み。

「神戸のとびら」 <https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

※電話、FAX での申込受付はなし ※所定の期日以降はキャンセル料金が発生

3. 問い合わせ先

「神戸～大阪鉄道開業 150 周年特別プログラム」に関して

一般財団法人神戸観光局 神戸のとびら担当：松村、中辻、片山

TEL：078-262-1916 FAX：078-230-0808 E-mail：kobe-door@kcva.or.jp

HP：<https://kobe-door.feel-kobe.jp/>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/kobe_door/

「神戸～大阪鉄道開業 150 周年プロジェクト」に関して

西日本旅客鉄道株式会社 神戸大阪鉄道 150 プロジェクト

HP：<https://www.kobe-osaka-150th.com/>



神戸のとびらとは

神戸観光局が 2022 年秋に立ち上げた、神戸ならではの特別な体験プログラムを集約して販売するプラットフォーム「神戸のとびら」。扉を開けて開放的な旅に出かけるというコンセプトのもと、開港都市として諸外国の文化を受け入れてきた神戸で、ココロもカラダも開放的な旅へ来てほしいと願ってつくられました。地域の事業者が主催するプログラムのほか、神戸観光局が企画・主催するオリジナルプログラムなど、特別でテーマ性のある多彩な体験を提供しています。